

去る 6 月 12 日の本会議において、当委員会に付託を受けた議案第 45 号、議案第 46 号及び議案第 48 号の 3 議案につきまして、13 日に委員会を開催した審査の経過及び結果を報告します。

議案第 45 号、1359 号路線に対し、開通から間もないのに管理が出来ていないと質疑があり、認定の後、市道の管理を強化すると答弁がありました。

議案第 46 号、692 号路線に対し、三雲駅構内への土砂の流れ込みの改善、駅前ロータリーの安全面、利便性に対し今後の対応はと質疑があり、現在工事中であり今後、排水を整え、駅前に残る駐輪場スペースを活用し乗降場所を整えていくと答弁がありました。

議案第 48 号、観光協定を結び、観光の促進を図る意向であるなら、市の草刈りなどの道路管理、トイレ整備、宿泊設備などの充実を整えなければならないが市の考えはと質疑があり、市として考えるのは当然、今後検討していくと答弁がありました。また、協定市町は台風、地震被害の可能性が大きい地域であるが、観光協定という範囲をこえることはないのか質疑があり、交流のない市町ではないので、有事の際は援助などの可能性も当然考えられると答弁がありました。次に観光交流の効果が大きく見込めない意見が多いが、目標数値や協定期間も明確にせず協定を結ぶべきなのか質疑があり、市として価値がないと判断した場合は、協定の廃棄も考えていくと答弁がありました。また、市の観光推進を目的とするならば他市町との協定も当然、考えられたのではないかと、他市町との協定摸索は行ったのか質疑があり、他市町との協定は摸索していません。室戸市、東洋町からの要望があり、上程に至った協定であると答弁がありました。最後に、協定後における観光交流の予算の増加や、道路や施設の管理に対する財源の想定について質疑があり、宿泊施設などは民間を活用し、市に無いものは近隣市町と協力して補っていく。滞在時間を延ばすことで経済効果を高めたい。現在イベント開催などの予定はないので物産販売などを強化できればと答弁がありましたが、財源については将来的な見込みが読めないためか明確な答弁は得られませんでした。

以上の質疑のあと、議案第 45 号市道路線の認定について及び、議案第 46 号市道路線の変更についての 2 議案については、討論はなく採決を行い、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定しました。議案第 48 号湖南市・室戸市・東洋町による観光交流に関する協定の締結については、討論として、観光の促進を図る協定であるのに施設等の整備、伴う財源のビジョンも明確でないために反対。対して、市の観光に対する現状を認識し、高めていくことに期待をもって賛成すると討論がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定致しました。